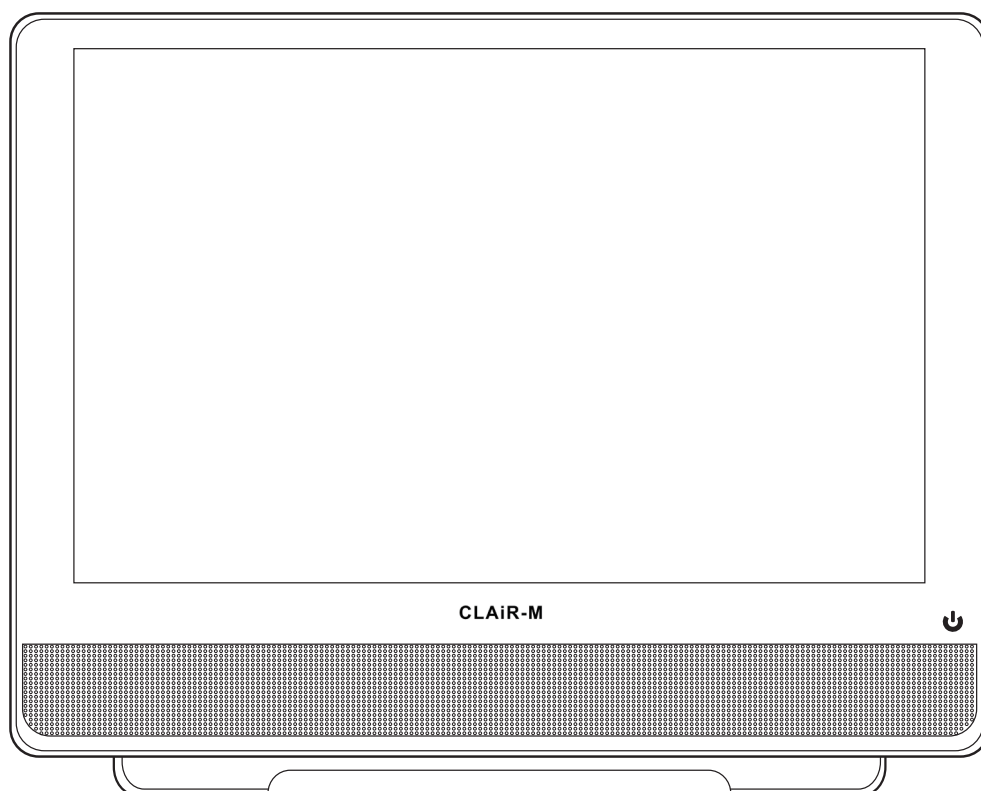


CLAiR-M



13.3 型ハイビジョンモニター ユーザーズガイド

<http://www.sknet-web.co.jp/>

SK-HDM133 シリーズ

Version1.0



RoHS

目次

はじめに.....	1
安全上のご注意.....	1

付属品.....	2
-----------------	----------

各部の名称と機能.....	3
本体.....	3
背面.....	4
背面端子.....	5

準備・使用する.....	6
設置のしかた.....	6
AC アダプタの接続.....	7
電源の入れ方 / 切り方.....	8
電源を入れる.....	8
電源を切る.....	8
スタンバイ（待機状態）.....	8
入力機器を切り替える.....	9
音量の調整.....	9
目覚まし機能.....	10
ヘッドフォンをつなぐ.....	11

他の機器との接続.....	12
ビデオデッキの映像・音声を本機で再生する.....	12
パソコンの映像・音声を本機で再生する.....	13
HDMI 端子付き機器とつなぐ.....	14

さまざまな機能の設定..... 15

画面・画像設定.....	15
色や明るさの調整.....	15
パソコン画面の表示位置調整.....	16
OSD (On Screen Display) 画面の調整.....	17
システム設定.....	18
日付時刻の設定.....	18
システムのリセット.....	19
初期設定値.....	20

その他..... 21

出力される解像度.....	21
壁掛けやディスプレイアームに取り付ける.....	22
スタンド部のネジ穴・取り外し.....	23
故障かな？と思ったときは.....	24
寸法図.....	25
本体仕様.....	26

商品の保証について..... 27






アフターサービス..... 28





はじめに



安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

本取扱説明書では、使用者や他人への危害や財産の損害を未然に防止するため以下のような記号表記を使用しています。内容をよくご理解のうえ本文をお読みください。

 警告	表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。
	禁止（してはいけないこと）を示します。
	指示（必ずすること（強制））を示します。
	注意（気をつけてほしいこと）を示します。

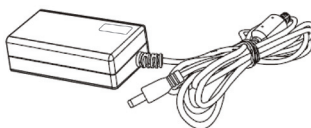
異常や故障のとき  警告	<ul style="list-style-type: none">■ 煙がでたり、異常なおいがしたり、水に濡らしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。■ 電源が入ったまま落としたり強い衝撃を与えたりしたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。■ 電源コードの被覆が剥がれるなどコードやプラグ傷んだりしたときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
使用するとき  警告	<ul style="list-style-type: none">■ お子様の手の届かないよう充分にご注意ください。■ 強い衝撃を与えたり、投げたり、濡らしたりしないでください。■ 分解や改造しての使用は、感電や火災・接続機器への損傷の原因となりますので、絶対にしないでください。
設置するとき  警告	<ul style="list-style-type: none">■ 製品に付属または弊社より提供するアクセサリ以外のものは接続しないでください。■ 炎天下や冷暖房器具などの送風口近くに設置すると、本体が高温になりやけどや故障の原因となります。これらの場所では使用しないでください。
AC アダプタと電源コードについて  警告	<ul style="list-style-type: none">■ 電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らないでください。■ AC アダプタの電源プラグは濡れた手で抜き差ししないでください。■ AC アダプタは必ず本製品付属のものをご使用ください。■ AC アダプタや電源コードの変更・改造は行わないでください。■ 通電中の AC アダプタを暖めたり、布や布団をかぶせるなどして保温しないでください。

取り扱いについて	■本製品は「外国為替および外国貿易法」に基づき日本政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
設置場所について  注意	■車の中などの高温や寒冷になる場所に長時間放置しないでください。 ■高温多湿の場所では使用しないでください。
結露について  注意	■温度が低い部屋を急に暖めたりしたときや湿度の高い場所に置いたときなどに結露（露付き）生じます。結露は本機内部の部品を傷めたり故障の原因になることがあります。結露がおきそうなときは、電源プラグを抜いて本機をしばらく放置して内部の水滴が乾いてからご使用ください。
保守・お手入れについて	■本製品のサービスおよびサポートは日本国内の使用に限ります。本製品を日本国外で使用された場合の本製品に関する日本国外への技術サービス、およびアフターサービスなどは行っておりません。あらかじめご了承ください。
廃棄について	■お客様は本製品およびその使用権の第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
免責事項について	<p>■本製品を使用した結果の他への影響に関して、弊社では一切の責任を負いかねます。本製品をご利用頂いた時点で、ご了承頂いた事とさせていただきます。</p> <p>■推奨動作環境を満たす場合でも、全ての動作を保障するものではありません。</p> <p>■テレビやビデオなどの映像は一般に著作権法で保護されています。これらの映像は個人で楽しむ以外に利用しないでください。</p> <p>■本製品を使用して記録、配信した内容に関して、弊社では一切の責任を負いません。</p> <p>■本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関する設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用、またはこれらに組み込まれて使用されるように意図されていません。これらの設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障などにより、人身事故、火災事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災炎症対策設計や誤作動防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。</p> <p>■本製品は、日本国内用仕様です。本製品は日本国外で使用はできません。本製品は日本国内のデジの電波が受信できる範囲でのみご使用できます。</p> <p>■マニュアルに掲載されている商品名 / 社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における R および TM は省略させていただきました。</p> <p>■本製品および本書の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。</p> <p>■本製品および本書は、エスケイネット株式会社の著作物です。本製品および本書の一部または全部を無断で複製、複写、改変することは法律で禁じられています。</p>
操作説明と実際の動作	■製品の仕様・外観などは改良のため予告なく変更する場合があります。またシリーズ毎によっては本書の説明と実際の動作が異なる場合があります。

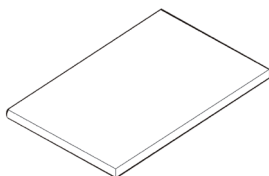
付属品



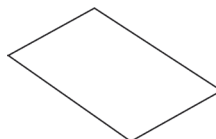
専用電源ケーブル 1 個



AC アダプタ 1 個



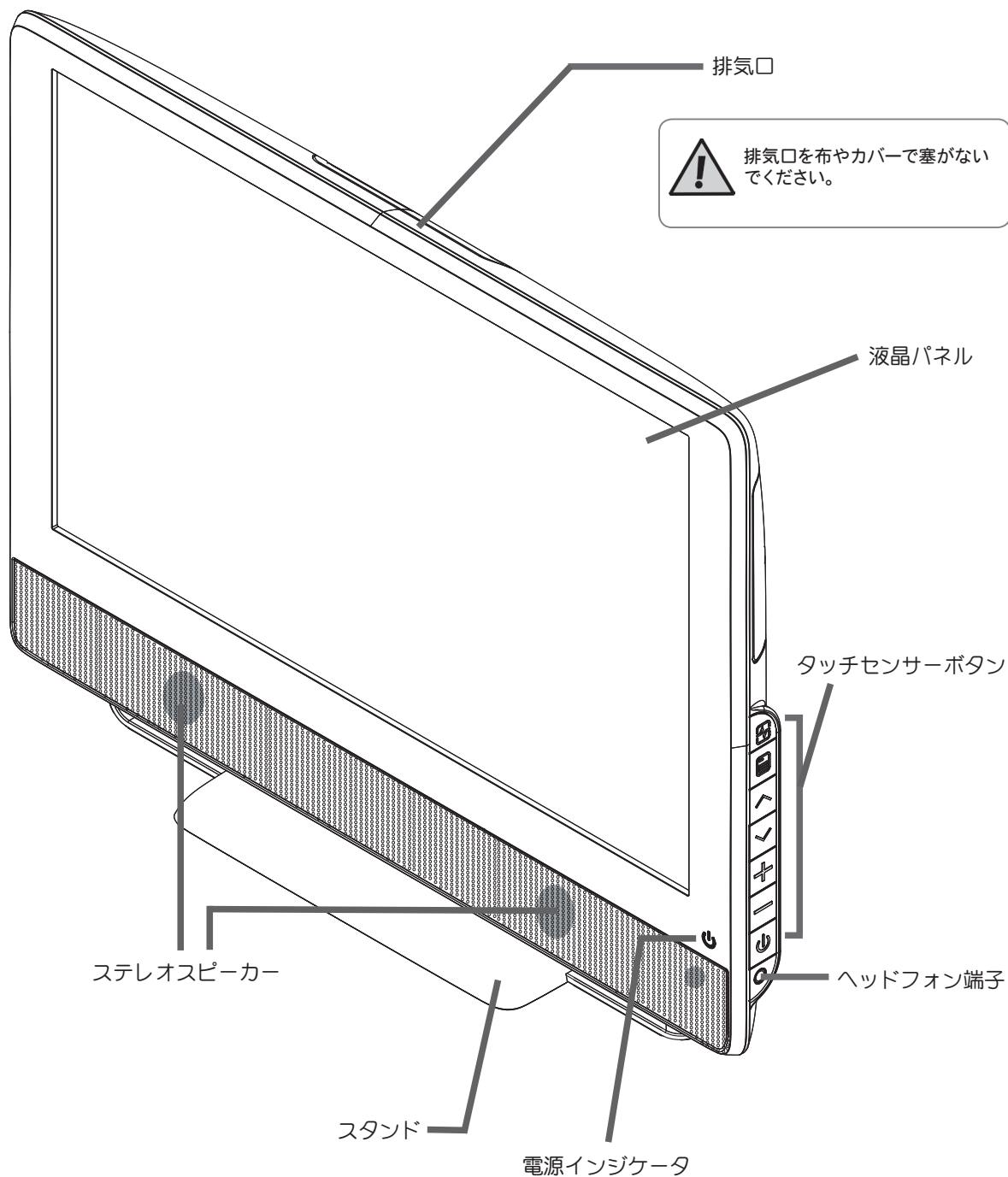
ユーザーズガイド 1 冊



保証書 / ユーザー登録用紙 1 部

各部の名称と機能

本体

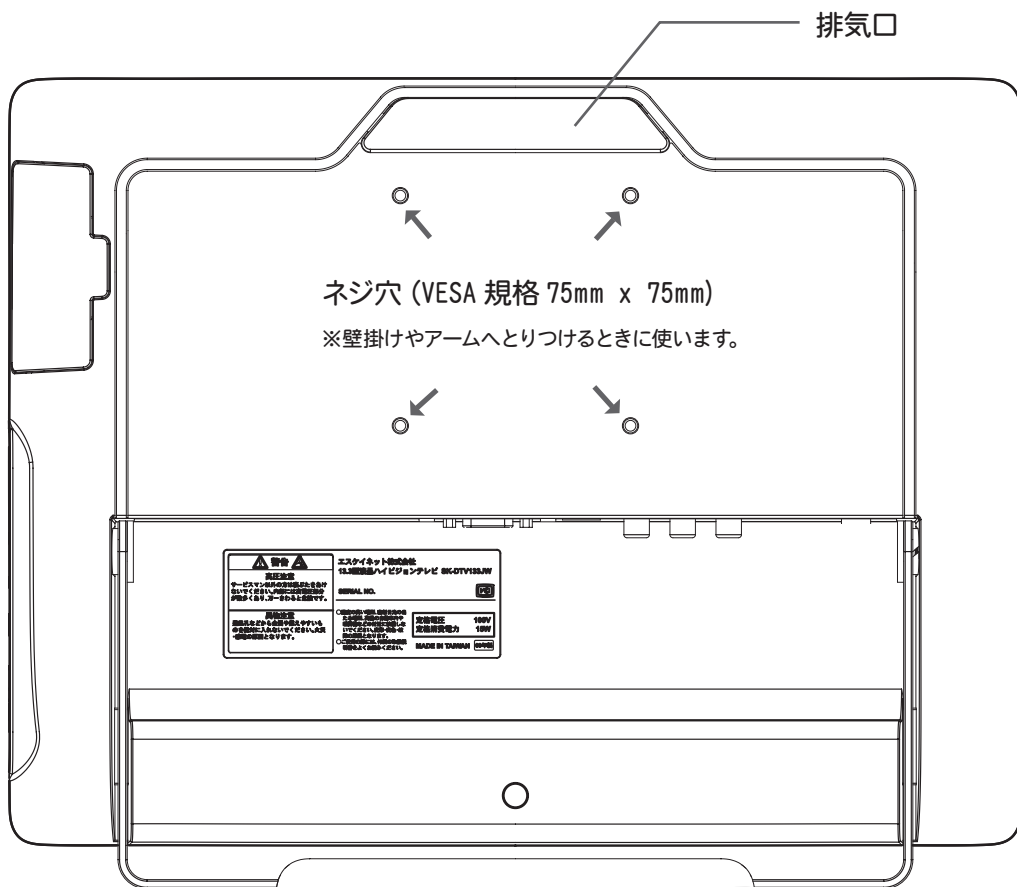


排気口を布やカバーで塞がないでください。



スタンドは必ず開いてお使いください。転倒や落下などでけがや故障の原因となります。

背面



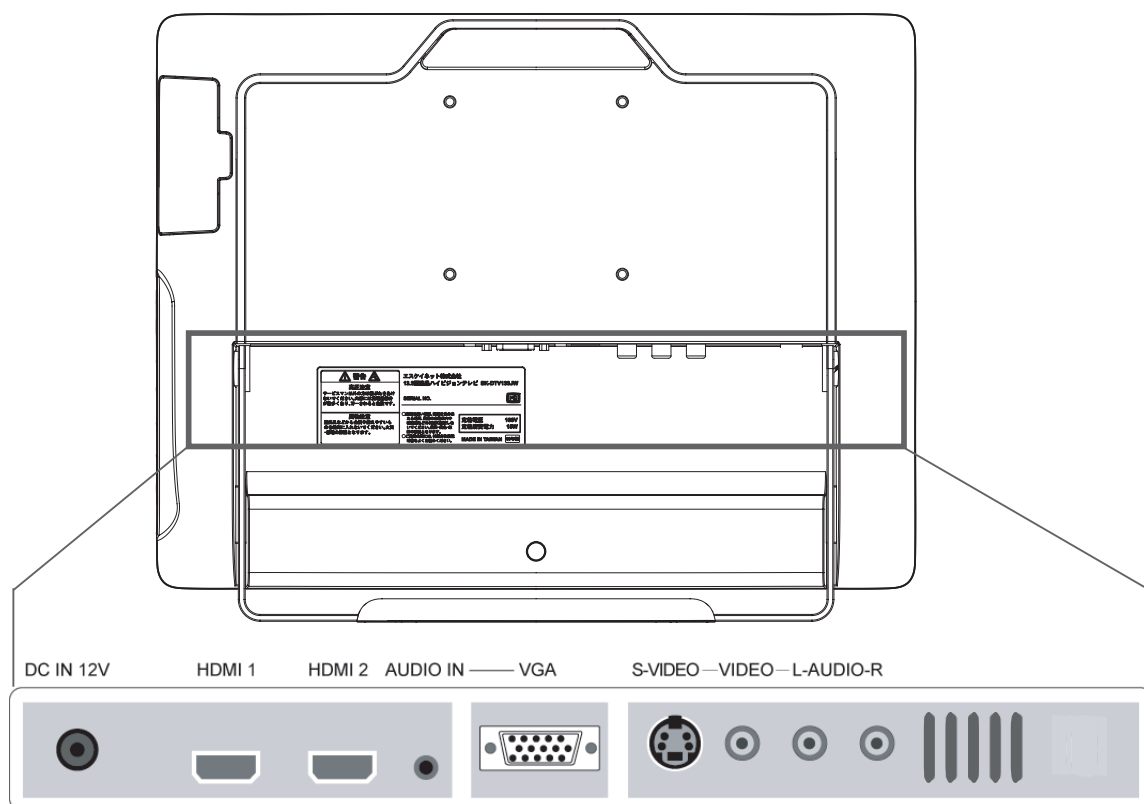
タッチセンサーボタン

※軽く触れるだけで反応します。電源ボタンは3秒間長押ししたときだけ動作します。



消音	音声を消音します。また、OSD メニューを閉じます。
OSD メニュー表示	OSD メニューを表示します。チェックの ON・OFF を行います。
入力切替・下移動	入力ソースを切り替えます。OSD メニューで上移動をします。
入力切替・上移動	入力ソースを切り替えます。OSD メニューで下移動をします。
音量大・右移動	音量を上げます。OSD メニューで右移動をします。
音量小・左移動	音量を下げます。OSD メニューで左移動をします。
電源ボタン	電源の ON・OFF を行います。 ボタンは 3 秒間押してください。

背面端子



Audio IN	R	外部再生機器の音声ケーブル右（赤）を接続します。
	L	外部再生機器の映像ケーブル左（白）を接続します。
VIDEO		外部再生機器の映像ケーブル（VIDEO）を接続します。
S-VIDEO		外部再生機器の映像ケーブル（S-VIDEO）を接続します。
VGA		パソコンの RGB ケーブルを接続します。
AUDIO IN		パソコンの音声ケーブルを接続します。
HDMI 2		HDMI 端子が付いている機器と HDMI ケーブルで接続します。
HDMI 1		HDMI 端子が付いている機器と HDMI ケーブルで接続します。
DC IN 12V		付属の専用 AC アダプタを接続します。

準備・使用する

設置のしかた

安定した水平な場所に置いてください。

滑りやすい場所では敷物を敷くなどし、直接置くことは避けてください。

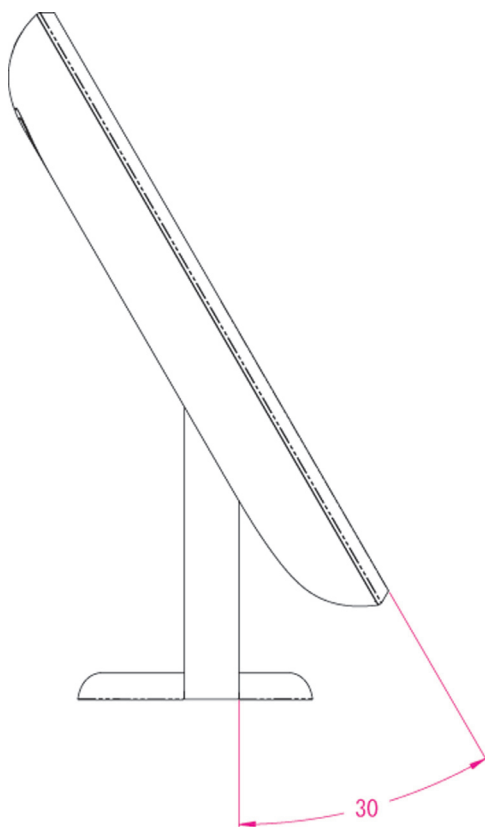
本機は壁掛けでの使用や、ディスプレイアームに取り付けて使用することもできます。

取り付け方の詳細は>> p22 をご覧ください。

スタンドの角度調整

本体下部のスタンドを開き、角度を変えて見やすい画面位置に調節します。

角度0° ~ 30°



注意

スタンドは開いた状態で設置をしてください。
スタンドを持って運んだり持ち上げたりしないでください。

AC アダプタの接続

電源コンセント、AC アダプタ、本機を以下のように接続します。

- 1 付属の AC アダプタと電源ケーブルをつなぎます。

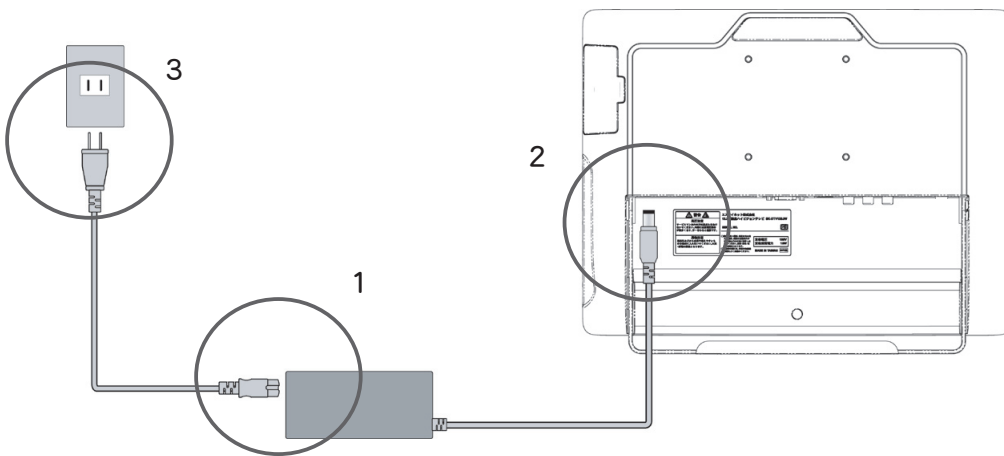
奥までしっかり押し込んでください。

- 2 本機背面の DC IN 端子と AC アダプタの AC コネクタをつなぎます。

奥までしっかり押し込んでください。

- 3 AC100V のコンセントに電源ケーブルの電源プラグを差し込みます。

コンセントにホコリや汚れがある場合は清掃してから差し込んでください。



警告

必ず家庭用交流 100V のコンセントを使用してください。
それ以外の電源を使用した場合、故障、内部破壊、火災、感電の恐れがあります。
付属の本機専用の AC アダプタと電源ケーブルをご使用ください。
AC アダプタや電源コードの変更・改造は行わないでください。
長期間本機を使用しないときは、電源コンセントから電源ケーブルを抜いてください。

電源の入れ方 / 切り方

電源を入れる

電源が切れている状態で、本体側面の電源ボタンを 3 秒間押して電源を入れます。
本体の電源インジケータが青色に光ります。

本体のボタンはタッチセンサー式です。軽く触れるだけで動作します。
また、本体ボタンで電源を入れるときは、3 秒程度長く触れてください。

電源を切る

電源が入っている状態で、本体側面の電源ボタンを 3 秒間押して電源を切ります。
画面が消え、電源インジケータが点滅します。

本体のタッチセンサーボタンで電源を切るときは、3 秒程度長く触れてください。

コンセントに電源プラグが差し込まれ電源給電されていれば「スタンバイ（待機状態）」になります。

電源を切った直後に再び電源ボタンを押しても数秒間は反応しません。
再びすぐに電源を入れるときは、電源を切ってから数秒間待ってから電源を入れてください。

スタンバイ（待機状態）

スタンバイ（待機状態）とは、コンセントに電源プラグが差し込まれ電源給電されていて、
本体の電源が切れている状態のことです。

スタンバイ（待機状態）のときは、本体前面の電源インジケータは消えています。

電源状態表

点灯色	状態	説明
青	電源入	本機を使用している状態
消灯	スタンバイ(待機)	電源が切れている状態 コンセントに電源プラグが差し込んであり、給電している 電源ボタンで電源を入れることができる
消灯	電源切	電源が切れている状態 コンセントに電源プラグを差し込んでなく、給電していない

スタンバイ（待機状態）では 1.0W 以下の電力を消費しています。
電源プラグをコンセントから引き抜けば「スタンバイ（待機状態）」は解除され、完全に電源が切れます。
完全に電源が切れた状態でも本機は電源を切る直前の状態やさまざまな設定情報は保持しています。

入力機器を切り替える

本体側面の [へ] [へ] ボタンを押して入力ソースを切り替えます。
[へ] ボタンを押すごとに、以下の順番で切り替わります。

[ビデオ] → [S ビデオ] → [HDMI1] → [HDMI2] → [PC]

[へ] ボタンを押すと、上記とは逆の順番で切り替わります。

電源ボタンで電源を切って「スタンバイ (待機状態)」になっても直前の状態を保持しています。
次回、電源を入れたときはチャンネル、音量、各種設定などは前回のままで起動します。

※出荷時及びシステムのリセット (P19) を行うと、入力は [ビデオ] になります。



音量の調整

本体側面の [+] [-] ボタンで音量の調整を行います。
現在の音量が画面下に数字とバーで表示されます。

音量の範囲は 0 - 31 の間で調節できます。0 のときは無音となり音声はできません。
[消音] ボタンを押すと無音になります。
もう一度 [消音] ボタンを押すと元の音量に戻ります。



消音にします。



音量が上がります。




音量が下がります。

音 量

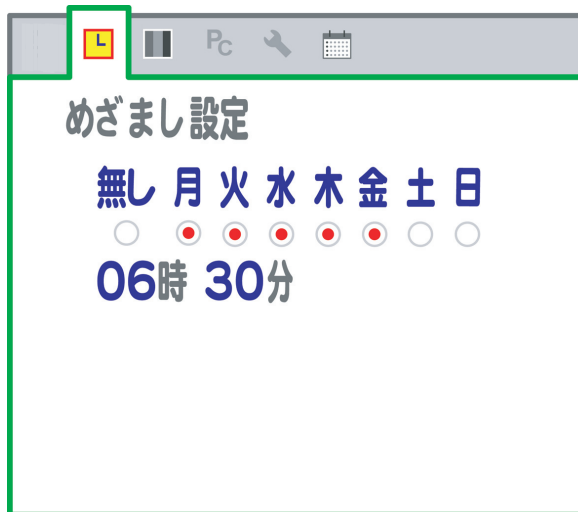


目覚まし機能


セットした時刻に自動的に電源を入れることで目覚まし時計のように使うことができます。
また曜日ごとに設定をすることもできます。

 を押し OSD メニューを表示させます。





[<][>] ボタンを押して [] を選び、目覚まし設定の内容を表示させます。



[] を押して、[無し] を青色にします。(出荷時設定では「無し」が  になっています。)

[+][-] を押して曜日を選び  を押し、曜日の下のマークを  にします。

曜日は複数の設定ができますので、一週間分の目覚まし設定を曜日ごとに設定できます。
解除するときはもう一度  を押します。  が消えます。

曜日の列の設定が終わったら、[] 又は [] を押して 時 分 の設定を行います。
[+][-] で数値の増減、[][] で項目の移動をします。

目覚まし設定をしない場合は、「無し」の下マークを  にします。



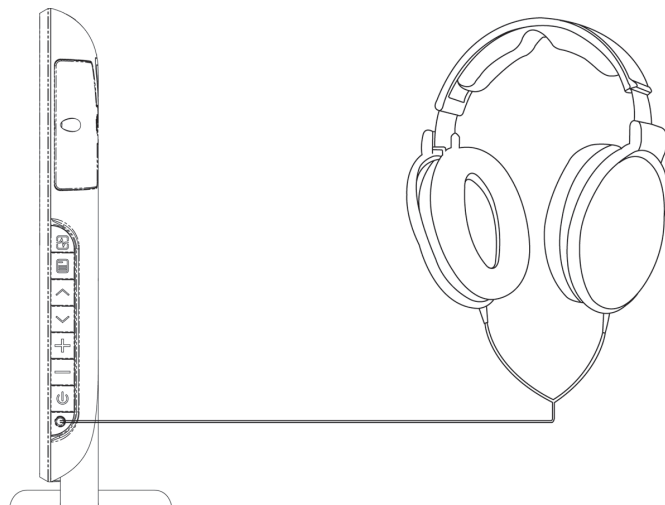
で OSD メニュー画面を閉じて設定を終了します。

設定した曜日、時間になると自動的に電源が入るようになります。

現在の日付時刻が正しく設定されているか [日付時刻の設定] のメニューを表示しご確認ください。
本機の年月日時分が正しく設定されていなければ「目覚まし機能」は正しく動作しません。

ヘッドフォンをつなぐ

ヘッドフォン端子（ステレオミニジャック 3.5mmφ）にヘッドフォンをつなぐことができます。



ヘッドフォンをヘッドフォン端子につなぐときは、いったん音量を下げてから端子に差し込み、徐々に音量を上げてください。



注意

ヘッドフォンで音声を聞く場合は音量を上げすぎないようにご注意ください。
耳を刺激するような大音量は聴覚機能に悪影響を与える場合があります。
使用されるヘッドフォン・ケーブル等の品質によっては、ノイズ・雑音が聞こえる場合があります。

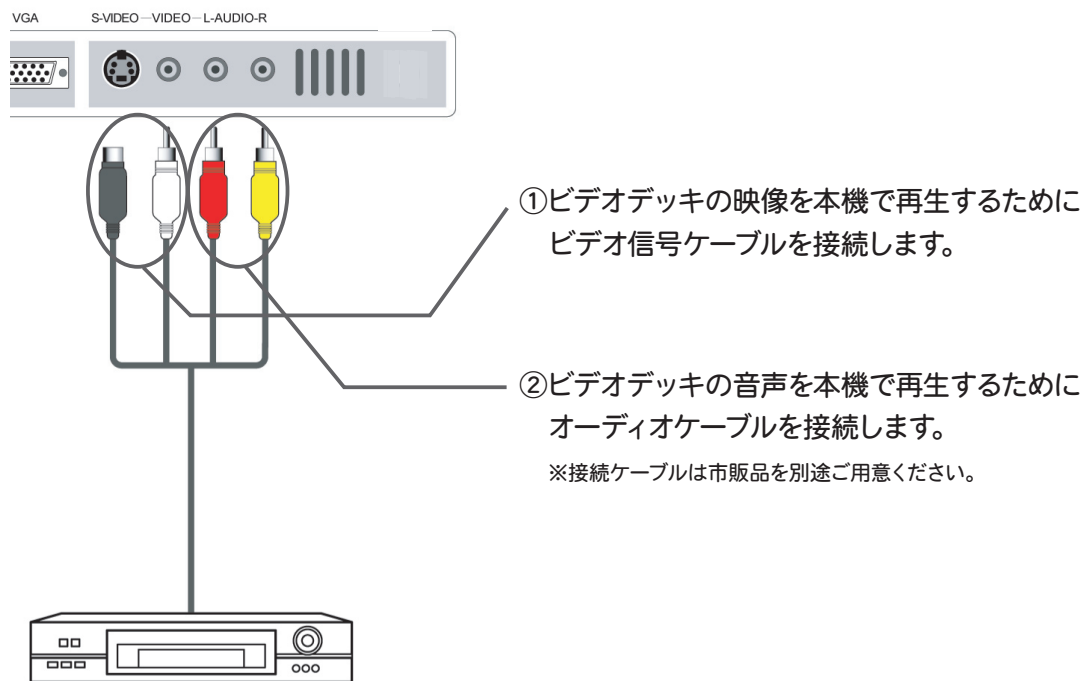
ヘッドフォン端子にヘッドフォンなどをつなげている間は、本体のスピーカーから音は出力されません。

他の機器との接続

ビデオデッキの映像・音声を本機で再生する

ビデオデッキと本機を接続します。

ケーブルを接続するときは、あらかじめ本機の電源を切った状態で接続してください。



接続したら本機の電源を入れ、[入力切替] ボタン ([へ] 又は [ｖ]) を押して [ビデオ] または [S ビデオ] に切り替えます。

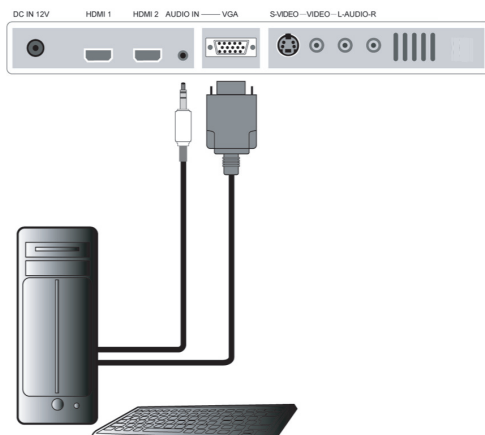
ビデオ端子に接続したときは [ビデオ] を、
S ビデオ端子に接続したときは [S ビデオ] を選択します。

画面が切り替わり、ビデオデッキの画像と音声を再生します。

パソコンの映像・音声を本機で再生する

パソコンと本機を接続します。

パソコンの映像を本機で表示するために D-Sub 15pin の RGB ケーブルを本機に接続します。



ケーブルを接続するときは、あらかじめ本機の電源を切った状態で接続してください。

パソコンの音声を本機で再生するためにオーディオケーブルを本機に接続します。

接続したら本機の電源を入れ、[入力切替] ボタン ([\wedge] 又は [\vee]) を押して [PC] に切り替えます。画面が切り替わり、パソコンの画像と音声を出力します。

初めてパソコン画面に切り替えたとき、自動的に画面の位置調整が行われます。

細かい位置調整を手で行うときは、>> p16 をご覧ください。

自動調整された位置は本機の電源を切るか、接続された RGB ケーブルの抜き差しが行われるまで保持されます。

接続したパソコンからの映像信号が無いときや、VGA 端子に接続されていないときに入力切替を [PC] に切り替えた場合、" 信号無し " と 5 秒間表示した後、「スタンバイ (待機)」状態になります (電源インジケータはついたまま)。

本体のボタンが押されると再び起動します。

HDMI 端子付き機器とつなぐ

本機に HDMI 端子付き機器をつないで、HDMI 端子付き機器の映像・音声を楽しむことができます。
本機と本機に接続する HDMI 機器の電源を切り、市販の HDMI ケーブルで接続します。



本機の 2 つの HDMI 端子のコネクタの規格は、HDMI Type A (19pin) です。

接続したら、本機と HDMI 機器の電源を入れ、[入力切替] ボタン([\wedge] 又は [\vee]) を押して、ケーブルを接続した背面端子に対応する [HDMI1] または [HDMI2] を選び、[決定] を押します。画面が切り替わり、HDMI 機器の画像が表示されます。

本機の HDMI 端子で見ることができる映像は、以下のとおりです。

480i 480p 1080i 720p

本機の付属品には HDMI ケーブルは含まれておりません。別途ご用意ください。
本機の 2 つの HDMI 端子 (HDMI1、HDMI2) は同じ機能・仕様 (HDMI Ver1.1) です。

HDMI、HDMI ロゴ及び High-Definition Multimedia Interface は HDMI Licensing LLC の登録または登録商標です。

さまざまな機能の設定

画面・画像設定

色や明るさの調整

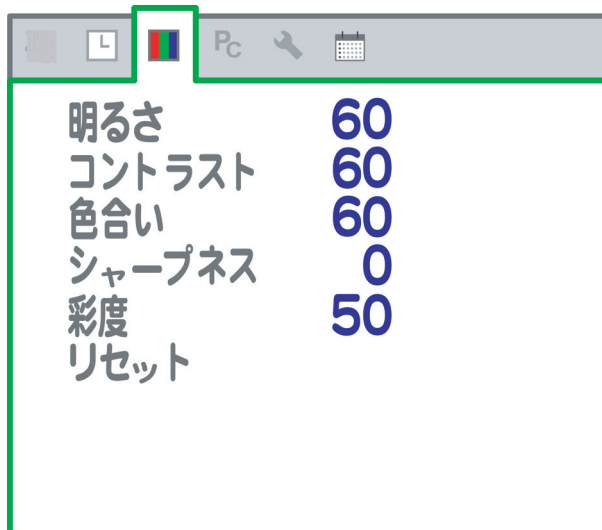
画像の色合いや明るさを、ご使用の環境に合わせて調整します。



を押して OSD メニュー画面を表示します。

[+][−] ボタンを押して  を選びます。

[∧] 又は [∨] ボタンで調整したい項目を選び、[+]、[−] で数値を変更します。



調整範囲と（初期値）は以下のとおりです。

明るさ	[0-100(50)]	画面の明暗を調整します。
コントラスト	[0-100(50)]	コントラストの強弱を調整します。
色合い（※）	[0-100(50)]	色の濃淡を調整します。
シャープネス（※）	[0-15(0)]	輪郭の強弱を調整します。
彩度（※）	[0-100(50)]	顔色などの色合いを調整します。

リセットを選び、 を押すと初期値に戻ります。


リセット時、パソコンが接続されているときは位置の自動調整がおこなわれます。



で OSD メニュー画面を閉じ設定を終了します。

※ 入力が [PC] の時は調整できません。

パソコン画面の表示位置調整

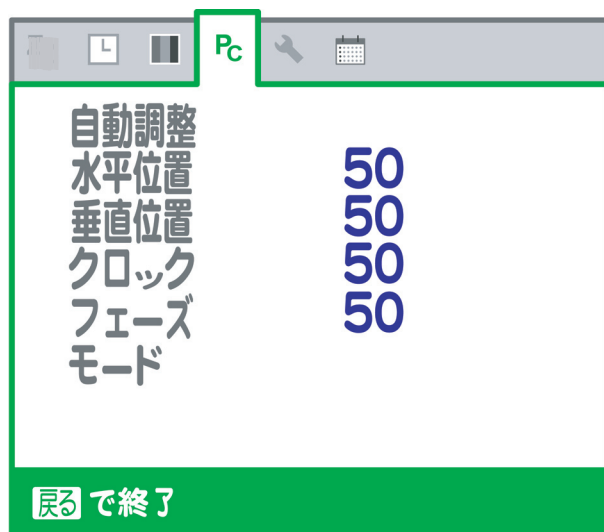
を押して OSD メニュー画面を表示します。

[+][－] ボタンを押して **Pc** を選びます。 **Pc** の項目は、入力切替で [PC] を選択している場合のみ選択可能です。

[^][v] ボタンで調整したい項目を選び、[+][－] で数値を変更します。

調整範囲と（初期値）は以下のとおりです

自動調整	[決定] を押すと自動調整機能を開始します。
水平位置 [0-100(50)]	水平位置を調整します。
垂直位置 [0-100(50)]	垂直位置を調整します。
クロック [0-100(50)]	画面周波数を調整します。
フェーズ [0-100(100)]	自動調整値がセットされます。
モード	720 × 400 と 640 × 400 の画面を切り替えます。




 で OSD 画面を閉じ設定を終了します。


[入力切替] が [PC] になってないときは、OSD 画面の [**Pc**] の項目はスキップされ選択できません。


[モード] は、パソコンの BIOS 設定画面などで 720×400 または 640×400 を表示させるときに 2 つの解像度を交互に切り替え、それ以外の解像度のときは切替は行われず何もしません。

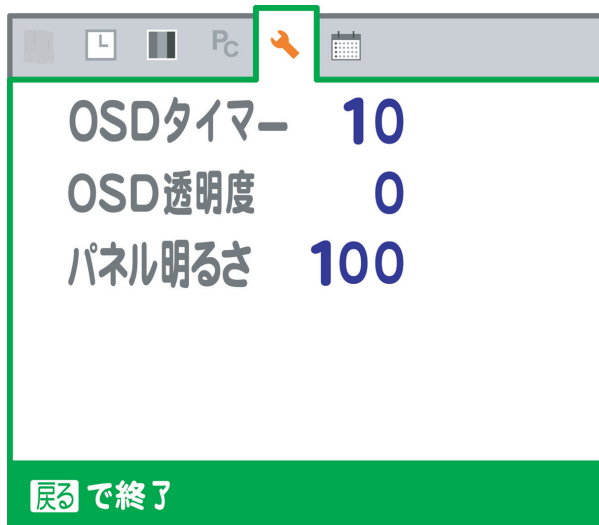
本機の自動調整機能でほとんどの解像度入力と最適設定が自動的に行われます。
詳しい画像信号対応については本書の対応表をご覧ください。

OSD 画面の調整

 ボタンを押したときに表示される OSD (On Screen Display) 画面の設定を行います。

 ボタンを押して OSD メニュー画面を表示します。

[+][-] ボタンを押して  を選びます。



[^] [v] ボタンで設定したい項目を選び、[+] [-] で数値を変更します。
調整範囲と（初期値）は以下のとおりです。

OSD タイマー	[5-60(10)]	OSD 表示が消えるまでの時間(秒)を設定します。
OSD 透明度	[0-4(0)]	OSD 表示の透明度を 4 段階で設定します。
パネル明るさ	[0-100(100)]	液晶パネルの明るさを設定します。


 で OSD 画面を閉じ設定を終了します。

設定の途中で OSD 画面が消えたときは、[戻る] が押されたことと同じことになります。その場合はもう一度 [本体設定] ボタンから消える前の画面を表示させ、設定内容を確認してから再度設定を続けてください。

システム設定

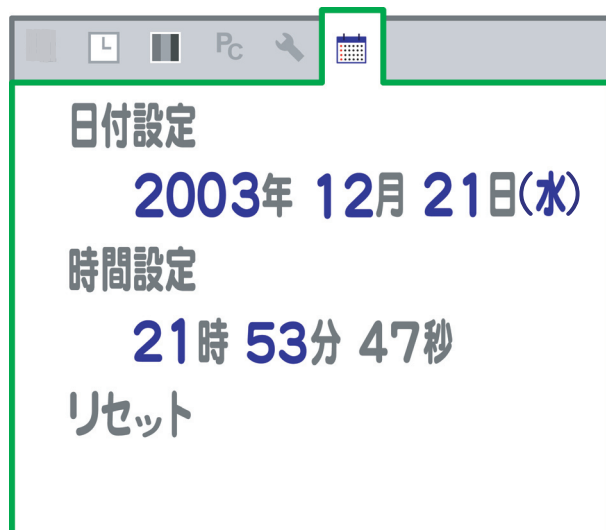
日付時刻の設定

本機に現在の日付時刻を設定します。

 ボタンを押して OSD メニュー画面を表示します。

[+][−] ボタンを押して  を選びます。

[^][v] ボタンで設定したい項目を選び、[+][−] で数値を変更します。



日付設定の設定範囲は以下のとおりです。

(2000-2099) 年 (01-12) 月 (01-31) 日 (日-土)

時間設定の設定範囲は以下のとおりです。

(00-23) 時 (00-59) 分 -- 秒


 で OSD 画面を閉じ設定を終了します。

※時間設定の「秒」の項目は設定できません。


システムのリセット

システムを出荷時の状態に戻します。

出荷時の状態に戻すと、それまで変更した設定値は全て失われます。

 ボタンを押して OSD メニュー画面を表示します。

[+][-] ボタンを押して  を選びます。

[^][v] ボタンで [リセット] を選び、 を押します。



リセット後に変更したり、設定したデータは AC アダプタや電源プラグを抜いても失われず保持されます。

初期設定値

本機の出荷時、および設定のリセットをしたときの初期値は以下のとおりです。

システム部初期設定値

出荷時および〔本体設定〕から〔日付時刻〕設定を選び〔リセット〕を実行した場合

機能		初期値
入力切替		ビデオ
音量		12
めざまし設定		無し
	時	00
	分	00
色調節	明るさ	50
	コントラスト	50
	色合い	50
	シャープネス	0
	彩度	50
PC	水平位置	50
	垂直位置	50
	クロック	50
	フェーズ	50
OSD タイマー	OSD タイマー	10
	OSD 透明度	0
	パネル明るさ	100
日付時刻	年	2009
	月	01
	日	01
	曜	月
	時	00
	分	00

本機は AC アダプタに接続した状態で電源を切っても、「スタンバイ」状態を保ち各種の設定値や状態は保持されます。
また、これらの情報は AC コンセントから電源プラグを抜いても保持されます。

保持している設定や情報を初期値に戻す場合は、システム設定の「システムのリセット」機能をご使用ください。

出力される解像度

本機をパソコンのモニタとして使用するときの対応解像度

1. 本機が対応する解像度とリフレッシュレートは以下の 5 種類です。

名称	ピクセル (横×縦)	リフレッシュレート	アスペクト比	本機 (1280 × 800) の対応	縦横比 (*)
VGA	640 × 480	60Hz, 67Hz, 72Hz, 75Hz	4:3	縦横をいっぱいに表示	横長
SVGA	800 × 600	56Hz, 60Hz, 72Hz, 75Hz	4:3	縦横をいっぱいに表示	横長
XGA	1024 × 768	60Hz, 70Hz, 75Hz	4:3	縦横をいっぱいに表示	横長
WXGA	1280 × 800	60Hz, 70Hz, 72Hz, 75Hz	16:10	そのままいっぱいに表示	同一
SXGA	1280 × 1024	60Hz, 70Hz, 75Hz	4:3	縦を縮めていっぱいに表示	横長

2. パソコンのビデオ出力機能の能力により以下の表示が可能な場合もあります。

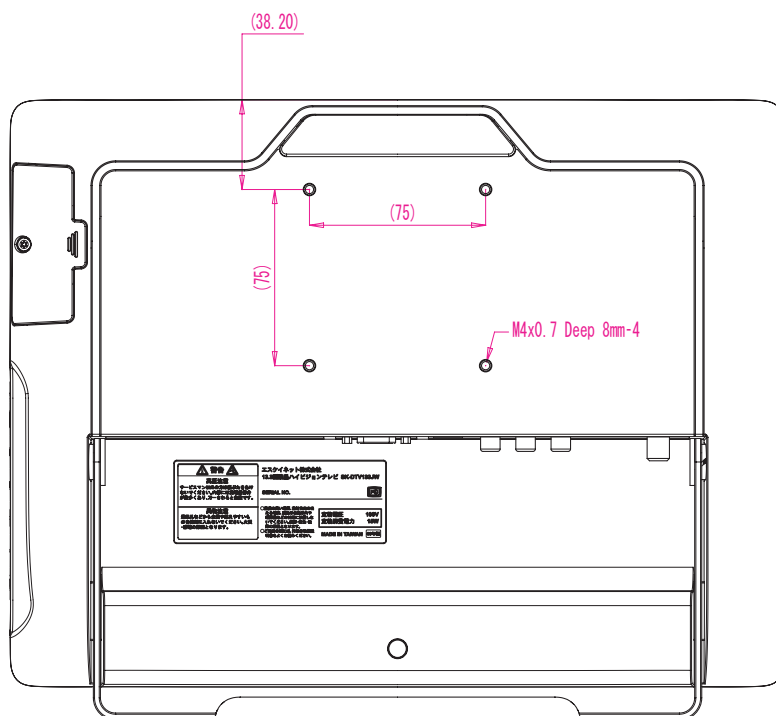
名称	ピクセル (横×縦)	リフレッシュレート	アスペクト比	本機 (1280 × 800) の対応	縦横比 (*)
VGA	640 × 480	60Hz, 70Hz	4:3	縦横をいっぱいに表示	横長
(PEGC)	640 × 400	60Hz, 70Hz	16:10	そのままいっぱいに表示	同一
	720 × 400	60Hz, 70Hz	16:9	縦横をいっぱいに表示	横長
	720 × 480	60Hz, 70Hz	16:9	縦横をいっぱいに表示	縦長
SVGA	800 × 600	60Hz, 70Hz, 72Hz	4:3	縦横をいっぱいに表示	横長
	960 × 600	60Hz, 70Hz, 75Hz	16:10	そのままいっぱいに表示	同一
XGA	1024 × 768	60Hz, 70Hz, 75Hz	4:3	縦横をいっぱいに表示	横長
	1152 × 864	60Hz, 70Hz, 75Hz	4:3	縦横をいっぱいに表示	横長
	1280 × 720	60Hz, 70Hz, 75Hz	16:9	縦を縮めていっぱいに表示	縦長
WXGA	1280 × 768	60Hz, 70Hz, 75Hz	16:9	縦を縮めていっぱいに表示	縦長
WXGA	1280 × 800	60Hz, 70Hz, 72Hz, 75Hz	16:10	そのままいっぱいに表示	同一
	1280 × 960	60Hz, 70Hz, 72Hz, 75Hz	4:3	縦を縮めていっぱいに表示	横長
SXGA	1280 × 1024	60Hz, 70Hz, 75Hz	4:3	縦を縮めていっぱいに表示	横長
WSXGA	1280 × 854	60Hz, 70Hz	3:2	縦を縮めていっぱいに表示	横長
FWXGA	1366 × 768	60Hz, 70Hz	16:9	横を縮め縦を縮めていっぱいに表示	縦長
SXGA+	1400 × 1050	60Hz, 70Hz	4:3	縮小して画面いっぱいに表示	横長
WXGA+	1440 × 900	60Hz, 70Hz, 75Hz	16:10	縮小して画面いっぱいに表示	同一
	1440 × 960	60Hz, 70Hz	3:2	縮小して画面いっぱいに表示	横長
	1440 × 1080	60Hz, 70Hz	4:3	縮小して画面いっぱいに表示	横長
	1600 × 900	60Hz, 70Hz	16:9	縮小して画面いっぱいに表示	横長
	1600 × 1024	60Hz, 70Hz	16:10	縮小して画面いっぱいに表示	同一
UXGA	1600 × 1200	60Hz, 70Hz, 75Hz	4:3	縮小して画面いっぱいに表示	横長
WSXGA+	1680 × 1050	60Hz	16:10	縮小して画面いっぱいに表示	同一
	1920 × 1080	60Hz	16:9	縮小して画面いっぱいに表示	縦長
WUXGA	1920 × 1200	60Hz	16:10	縮小して画面いっぱいに表示	同一
	1920 × 1440	60Hz	4:3	縮小して画面いっぱいに表示	横長

(*) 縦横比・・・縦と横の長さが1：1のパソコンの映像を本機に出力するとき、本機で表示する縦横の関係です。

壁掛けやディスプレイアームに取り付ける

本機は壁掛けやディスプレイアームに装着できるよう本体背面にネジ穴を4つ、本体脚部のスタンド板にネジ穴を2つ、用意しています。

本体背面のネジ位置と仕様は以下の図のとおりです。 （単位 :mm）



本体背面の4つのネジ穴の位置： 75mm 間隔の正方形 (VESA 75mm)

本体背面の4つのネジ穴の仕様： M4 × 0.7 深さ 8mm

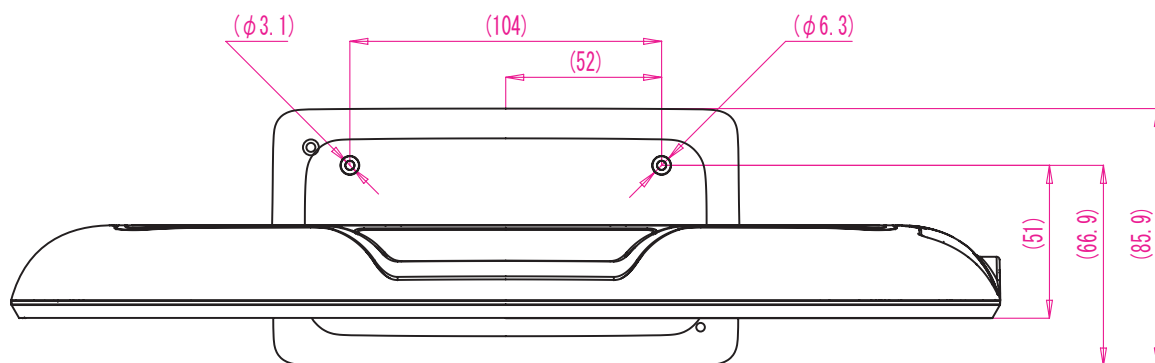
アームに取り付けるときは、アーム付属の M4 × 8 タイプのネジをご使用ください。
詳しくはご使用のアームの説明書をご覧ください。

ご使用のアームに付属のネジの長さが長過ぎるときは、本機ネジ穴の深さ 8mm に合うネジに換えるかワッシャやナット等を挟んで調節してください。

無理にネジ穴より長いネジを絞め込むと本機が破損し故障の原因となります。

スタンド部のネジ穴・取り外し

スタンド部のネジ穴の位置と径は、以下の図のとおりです。（単位 :mm）



壁などに取り付けるときやアームに装着するときは、本機脚部のスタンド板を外してください。

スタンド板裏面の3本のネジを取るとスタンド板が外せます。

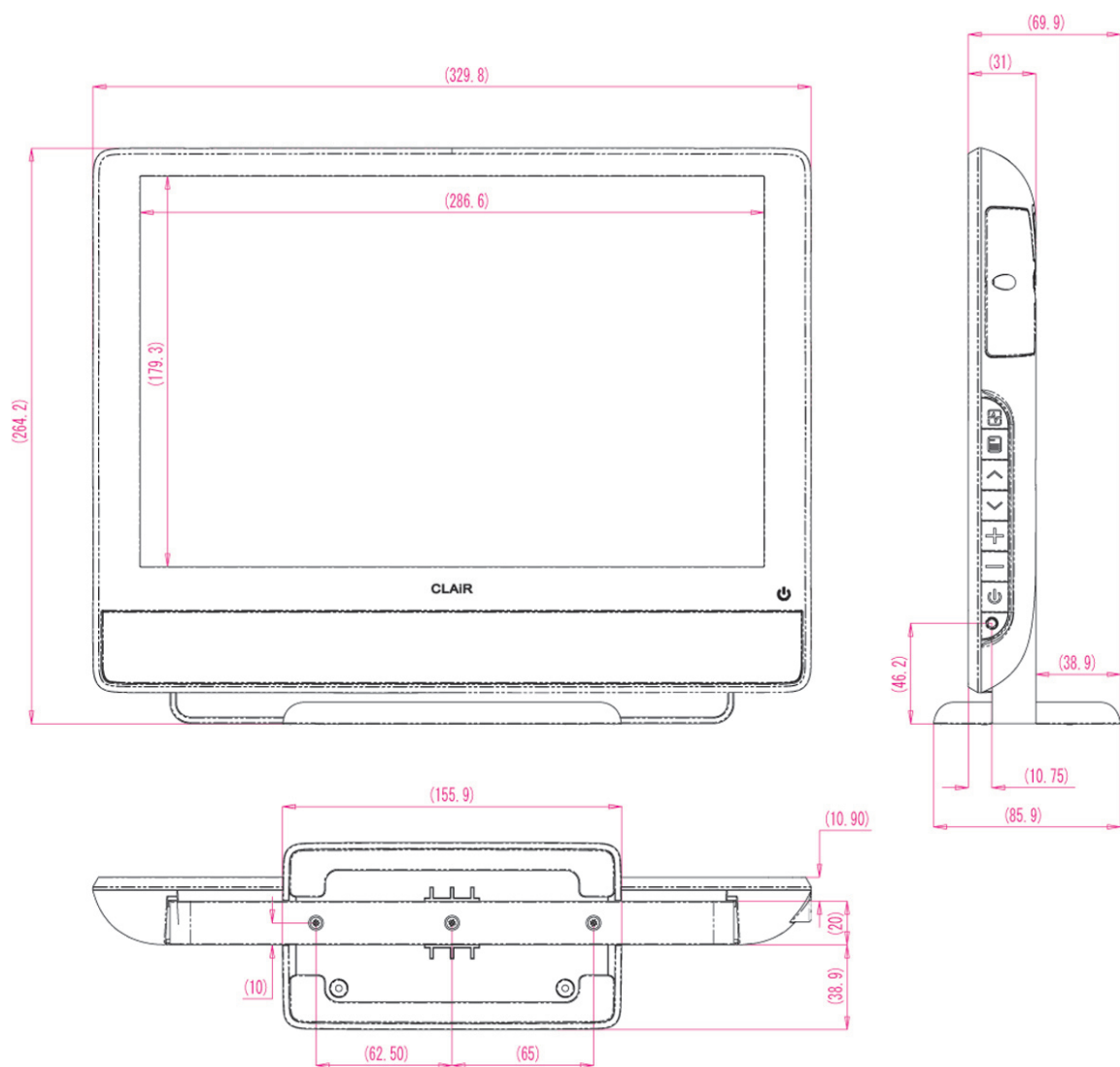
スタンド板の2つのネジ穴は、動揺する場所等で本機をご使用するとき滑りや転倒を防止する必要があるときにご使用ください。

故障かな?と思ったときは

アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

症状		原因と対処
電源	電源が入らない	<p>原因：AC アダプタまたは電源プラグが抜けている。</p> <p>対処：AC アダプタまたは電源プラグをしっかりと差し込む。</p> <p>原因：電源を切った直後である。</p> <p>対処：電源ボタンで電源を切っても、本機の電源が完全に切れるまで数秒かかります。再び電源を入れるときは数秒(約 5 秒が目安)待ってから電源ボタンを押してください。</p> <p>原因：静電気や強いノイズ等によって一時的に動作しなくなっている。</p> <p>対処：電源ボタンで電源を切るか、AC コンセントから電源プラグを抜いて一度電源を切って、再び差し込んで電源を入れてください。</p> <p>原因：電源ボタンを 3 秒間押していない。</p> <p>対処：電源の入り切りを行う際は、電源スイッチを 3 秒間押してください。他のボタンと異なり電源ボタンは一瞬押しただけでは動作しません。</p>
	画面が自動的に消えた。	<p>原因：本体のタッチセンサーの電源ボタンに触れた。</p> <p>対処：電源を入れなおす。</p>
他機器との接続	画像や音声がない。	<p>原因：入力切替が正しくない。</p> <p>対処：入力切替を接続された機器に正しく切り替えてください。</p> <p>原因：外部機器と本機が正しく接続されてない。</p> <p>対処：外部機器からの映像・音声のケーブルを正しく接続する。 パソコン (RGB) やビデオデッキの音声をだすには、映像ケーブルとは別にオーディオケーブルの接続が必要です。</p>
音声	音がでない	<p>原因：ヘッドフォンが接続されている。</p> <p>対処：ヘッドフォン端子にヘッドフォンなどの機器を接続している場合は、本体のスピーカーから音声は出力されません。</p> <p>原因：音量が 0 になっている。または消音設定になっている。</p> <p>対処：音量を上げる。または消音設定を解除してください。(p9)</p> <p>上記対処を確認しても音が出ない場合は、電源ボタンで電源を切るか、AC コンセントから電源プラグを抜いて一度電源を切って、再び差し込んで電源を入れてください。</p>

寸法図 (単位: mm)



本体仕様

種類	液晶ハイビジョンモニター	
型名	SK-HDM133	
液晶パネル	素材	13.3 インチ (WXGA) グレア液晶パネル
	駆動方法	TFT アクティブマトリックス
	画素数	1280 × 800
	応答速度	20ms(Typical)
	視野角	左右約 90°、上下約 50° ※標準値
	最大輝度	300cd/m ²
	コントラスト比	600:1(Typical)、300:1(Minimum)※ 標準
音声出力	3W + 3W (4 Ω)	
音声入力	ビデオ	RCA ピンジャック(ステレオ) × 1 組 (ビデオ、S ビデオ共用)
	PC	3.5mm φステレオミニジャック × 1
	ビデオ映像入力	VIDEO(RCA ピンジャック) × 1
	S ビデオ映像入力	S 端子 (ミニ DIN-4Pin) × 1
	HDMI 入力	HDMI コネクター端子 × 2
	対応解像度	HDMI (Ver1.1) 480i、80p、720p、1080i DVI-HDMI 640 × 480@60Hz、800×600@60Hz、 1024 × 768@60Hz、1280 × 800@60Hz、1440×900@60Hz
	PC 入力	RGB(D-Sub 15pin) × 1
入力端子	DC 電源	専用 AC アダプタ用 2.5mm φ DC ジャック 12V 3A
出力端子	ヘッドフォン	3.5mm φステレオミニジャック × 1
	AC アダプタ	入力: AC 100V 出力: DC12V 3A
電源	AC 100V 50/60Hz 共用	
消費電力	動作時: 約 10W 待機時: 1.0W 以下	
外形寸法	幅×高さ×奥行	329.8mm × 264.2mm × 85.9mm (液晶部厚 31mm)
	質量	約 1.4kg (スタンド含む)
使用条件	周囲温度 0℃ - 40℃、相対湿度 20% - 80% 結露のないこと	
スタンド角度調節範囲	0° - 30°	

外観、仕様等は予告なく変更することがあります。

本製品は、RoHS(*1) 指令に対応しています。また、J-Moss(*2) (電気・電子機器の特定化学物質の含有表示方法) にて規定されている特定化学物質の含有率が基準以下であることを示す「J-Moss (グリーンマーク)」に適合しています。

RoHS



(*1) RoHS: Restriction of the use of certain Hazardous Substances.

EU (欧州連合) で通信機器、家電などで特定有害物質 (6 物質群) の使用禁止を定めた RoHS 指令が 2006 年 7 月から施行。

(*2) J-Moss: 電気・電子機器の特定化学物質の含有表示方法について規定した日本工業規格 (JIS C 0950)。



この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

商品の保証について

1. 保証期間はご購入日より1年間です。
2. 保証書には、ご購入日、お客様のご住所、お名前、電話番号、シリアル番号をご記入いただき、修理の際にご提示ください。また、保証書の字句を書き換えられた場合は有料修理とさせていただきます。
3. 万一保証書を紛失された場合、有料修理となる場合があります。保証書は大切に保管ください。
4. 取扱説明書および本体に印刷された注意事項に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合は、無料修理させていただきます。
5. 下記の場合は、保証期間中であっても有料修理となりますのでご注意ください。また、場合によっては修理をお受けできない場合がございます。
 - ①保証書のご提示がない場合。
 - ②保証書にお買い上げ年月日、お名前、販売店名の記入がない場合。
 - ③火災、地震、風水害、落雷、塩害、ガス害、異常電圧および、その他の天災による故障並びに損傷。
 - ④鼠虫害による故障。
 - ⑤ご使用中の誤り、および不当な修理や改造・分解による故障並びに損傷。
 - ⑥お買い上げ後の落下、および輸送上の故障並びに損傷。
 - ⑦取扱説明書および本体に印刷された注意事項に従っていないことによる故障および損傷。
 - ⑧一般的な使用以外に使用された場合の故障並びに損傷（本書 P1 の「安全上のご注意」をご参照ください）。
 - ⑨故障の原因が本製品以外の他製品等にある場合。
6. 無料修理および保証は、日本国内に限り有効です。

This warranty is valid only in Japan.
7. 下記の場合は、無料修理の対象外とさせていただきます。

モニターのドット欠け

※持ち込みによる修理はお受けしておりません。

※壁掛、天吊、取り外し／取り付けが困難な状態での回収・設置の場合は、別途料金が必要となる場合または対応できないことがあります。

※お客様にご記入いただいた個人情報（ユーザー登録および保証書店舗控え）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

※修理規定は予告なく変更することがあります。

※この保証については保証書に明示した期間、条件をもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保障期間後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店、またはエスケイネットサポートセンターにお問い合わせください。

製品に関するご意見、ご質問およびユーザーサポートは下記お問い合わせ先へ、お電話または FAX でご連絡ください。お問い合わせの内容によっては、ご回答に多少お時間をいただく場合があります。あらかじめご了承ください。

エスケイネットサポートセンター

FAX : 045-470-3609

24 時間受付いたします。

TEL : 045-470-3973

13:00 ~ 17:00 (土日祝日を除く)

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、迅速に対応できるよう事前に下記内容をご確認ください。

- 品名 : 13.3 型液晶ハイビジョンモニター または CLAIR-M (クレール M)
- 型名 : SK-HDM133 シリーズ
- お客様のお名前・ご住所・ご連絡先 (電話および FAX 番号)
- 症状 (症状の内容や発生する手順など、できるだけ詳しく)

サポートセンターへお問い合わせいただく前に！

故障などのトラブルについては、マニュアル P24「故障かな?と思ったときは」をご確認ください。また、製品に関する情報や良くあるお問い合わせなどは弊社ホームページに公開しています。

<http://www.sknet-web.co.jp/support>

ユーザー登録について

製品に関するユーザーサポートをお受けになる際には、ユーザー登録が必要です。

ユーザー登録をされていない場合は、サポート対応をお断りする場合もございます。あらかじめご了承くださいの上、ご登録いただけますようお願いいたします。

ユーザー登録は弊社ホームページよりご登録いただくか、製品に付属しているユーザー登録用紙に必要事項をご記入の上、下記送付先までお送りください。

エスケイネット株式会社

サポートセンターユーザー登録係

〒222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜 2-17-2 フォンターナ新横浜 3 階

ユーザーサポート「FAQ」 ホームページ

お客様からのよくあるお問い合わせや解決方法に関する情報を以下のホームページよりご確認ください。

<http://www.sknet-web.co.jp/support/>

商品の修理、お取り扱い方法などのお問い合わせ

ホームページ <http://www.sknet-web.co.jp>

エスケイネットホームページでは、製品に関する情報や良くあるお問い合わせ、修理のお手続きに関する情報などを掲載しております。

また、製品に関するお問い合わせや修理のご依頼などは、サポートセンターでもお受けしております。

エスケイネットサポートセンター

FAX : 045-470-3609 24 時間受付いたします。

TEL : 045-470-3973 13:00 ~ 17:00 (土日祝日を除く)

サポートセンターにご連絡いただく際は、迅速に対応できるように事前にお問い合わせ内容をご確認ください。

お問い合わせ内容については、マニュアル P28「アフターサービス」をご覧ください。